



緑の丘の六かく帽子。

六かく形は雪の結晶。

どこから見るか、いつ見るか、色変わりする不思議な帽子。

大きな地球の小さな帽子。

樹木に囲まれた任意の場所に、土を盛り上げてなだらかな丘をつくる。

丘の真ん中に凹みをつくり、丸くレンガで舗装して、六角錐を立てる。

半円形のレンガ敷は建物と一体となって、小さな野外劇場となり、

夏場は水をはって、水盤になる。

六角錐の南三面はガラス、ガラスは、晴天の日は青空を映し、

夕暮れには茜色に染まり、雪の日は白い雪帽子。

六角錐の北三面は草屋根、草は季節によって茂り具合と色合いが変化する。

六角錐の先端が、春分と秋分、夏至と冬至に、

任意の時刻を示す位置に礎石を埋めて、建築を大きな日時計に見立てる。

東西に長く伸びる壁にはさまざまな形と大きさの穴があいている。

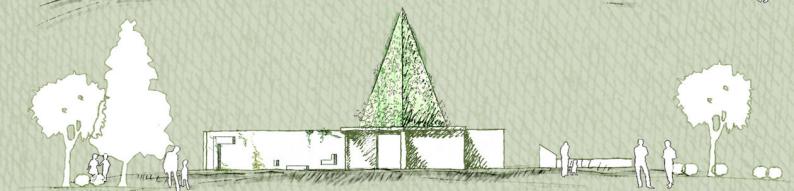
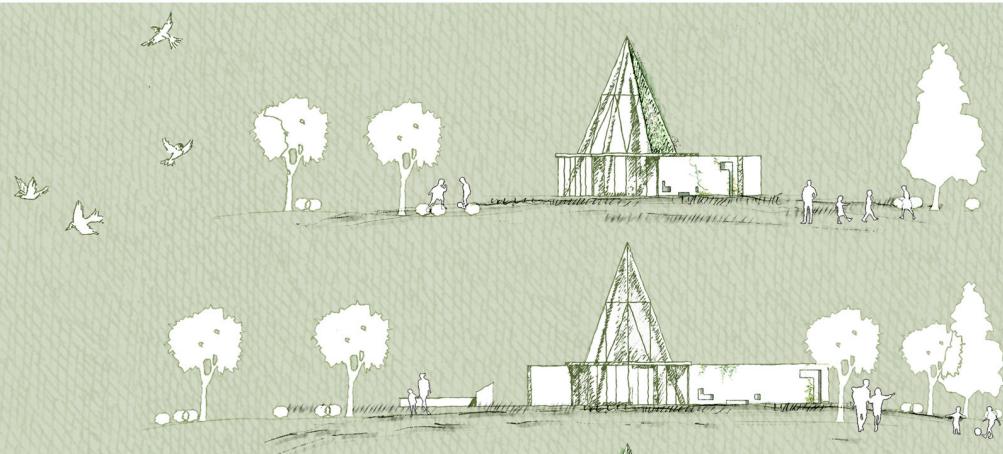
顔を出して記念写真を撮ったり、ピクチャーウィンドとして風景を楽しむ。

ご飯はかまどで、明かりはランプかローソクで、

エアコンはなく自然換気だけの非電化建築。

冷蔵庫は常時 6°C ~ 7°C が叶う非電化冷蔵庫。

生きること、働くことを楽しむ、スイッチのない建築。



#### 設計メモ

建設場所 北海道河西郡中札内村

内部仕上 床 レンガ敷、一部コンクリート コテ押さえ  
壁 レンガ積、塗装仕上・一部シナ合板塗装  
天井 杉小巾板貼

構造・構法 主構造 木軸トラス構造・KES工法  
基礎 置地杭式

設備システム 冷暖房 なし・可動薪ストーブ  
換気方式 対流式自然換気

規模 地上 1 階・最高高 8,500 m/m

給湯方式 かまどにて湯を沸かす

床面積 33.6 m<sup>2</sup>

調理方式 煙突式かまどにて炊飯

外部仕上 ガラス屋根、複層ガラス・外面熱線反射ガラス

防水層 鋼板下地の上防水層・大林式絆化工法

垂直壁 鉄筋補強レンガ積、塗装仕上

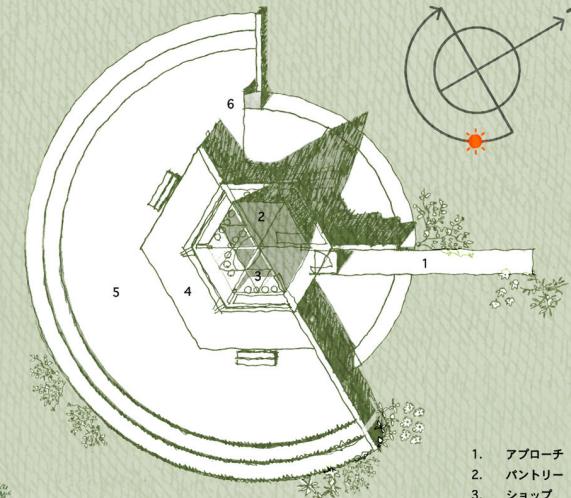
給水方式 直結給水

開口部 アルミサッシ、一部木製サッシ

排水方式 未定

犬走り レンガ敷、一部砂利敷

照明 灯油ランプ・ろうそく



- 1. アプローチ
- 2. パトリー
- 3. ショップ
- 4. 大走り（ステージ）
- 5. 広場（水盤）
- 6. 非電化冷蔵庫

SCALE 1:200

